

めざせ よみめいじん 2018

みむ

笠岡市立中央小学校

～多層指導モデルMIM～

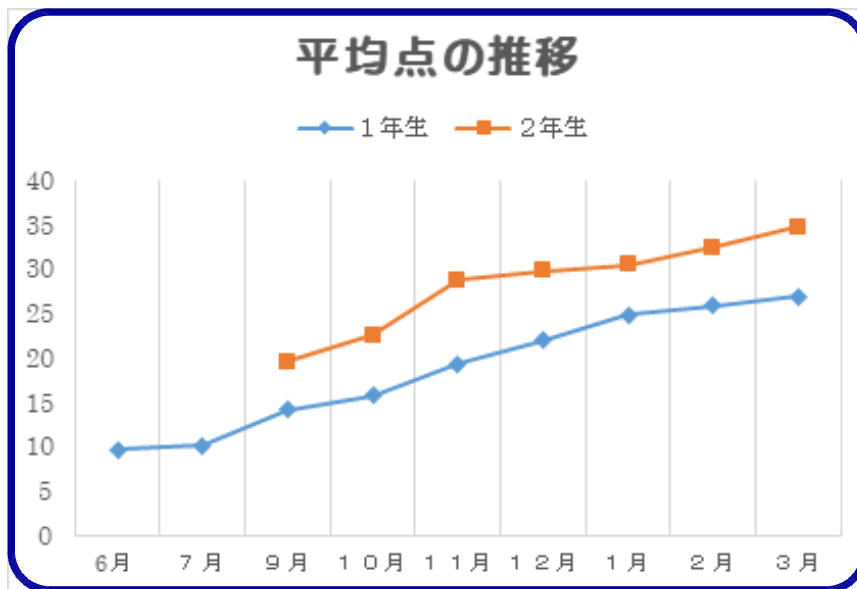
2019. 3. 22 No.3



ゆっくり 少しずつ 着実に！

昨年4月に入学し、大きなランドセルを背負って通学して早1年。小学校生活にも慣れて、生き生きと学習や生活をする姿を大変うれしく感じています。これも温かい励ましの言葉をかけて下さったり、優しく見守って下さったりしたご家族の存在があったからこそだと心から感謝しています。

2学期に引き続き、3学期も1年生全クラスでMIM（ミム）指導を行っています。また、9月から2年生も全クラスで取り組んでいます。今年度の子どもたちの頑張りをご紹介します。



平均点が着々アップ！

上のグラフが6月から3月までのクラス平均点の推移です。6月当初は、平均点9.7点からスタートした1年生でしたが、毎月毎月、着実にアップしていったことがグラフからわかります。3月の平均点が27点なので、1年間で17.3点伸びたこととなります。また、2年生は、9月当初は19.6点からスタートして、3月の平均点が34.8点なので、15.2点伸びたこととなります。全体から個へ。全ての子どもたちに効果的な指導をすみずみまで届けようとする指導モデルMIMは、子どもたちの

読みの流暢性を育むこと

を目指しています。新年度も引き続き、MIM指導を続けていきますので、ご理解・ご協力をお願い致します。

「読み」（読解力）は全ての学力の基本

「読解力」を身に付ける3つのステップ

ステップ1 語を正しく読む力

- ★ 正確に文字を音に変換できる
- ★ 語を視覚的なまとまりとして素早く認識できる

ステップ2 流暢性

- ★ すらすら読めるようになる

ステップ3 読解力

- ★ 書いてある内容がわかる



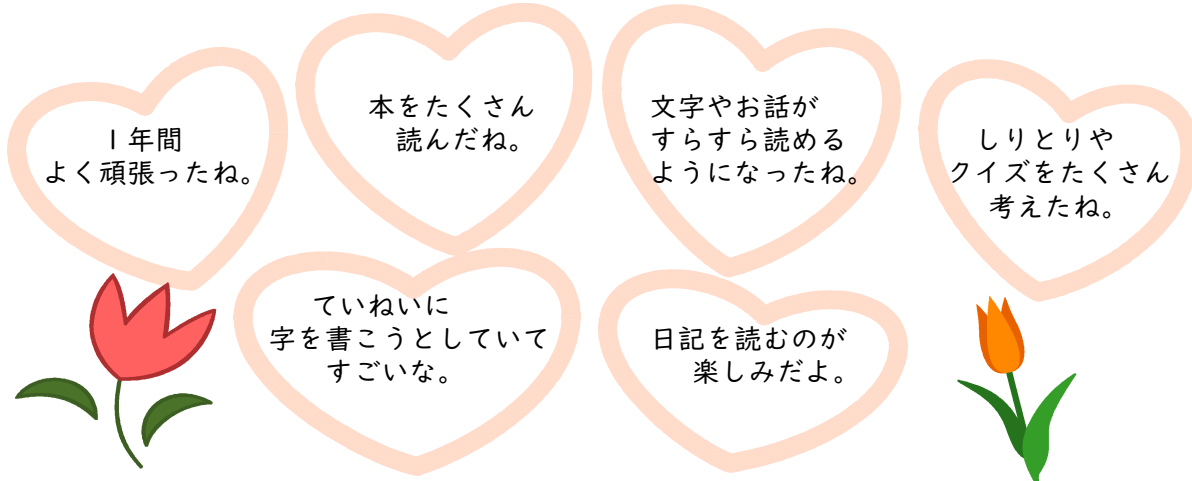


意識アンケートもやる気アップ！

「MIM-PM」検査で毎回している意識アンケートでは、

- ◆ 「MIMは楽しかった」
- ◆ 「得意になった」
- ◆ 「読むことが好き」
- ◆ 「読むことが得意」

を選ぶ意欲的な回答がだんだん増えてきています。この気持ちのままで、2年生でも読書や音読、学習に取り組むことができるようにしたいと思います。学校でも意欲・自信につながる声かけをしています。ご家庭でも今年度をふり返り、以下のような声かけをして下さり、お子さんの意欲・自信を大きくアップして下さるとありがたいです。



楽しい春休みは 言葉の力を伸ばす絶好のチャンス！！

～五感をフル活用した体験と、言葉をつなげましょう～



図鑑や絵カードを見て言葉を覚えることもできますが、やはり体験と結びつけることが一番です。絵本や図鑑、映像にもたくさん出てくる

「わた毛」。

子どもたちはよく知っています。しかし、自分でわた毛の茎を折ったり、「ふうっと」吹いて飛ばしたりする経験があるのとないのとでは、「わた毛」という言葉を聞いたり、文字を見たりした時のイメージの広がりとは全く違います。

家族や友達と一緒に、いろいろな体験をして言葉を獲得していくと、しっかり身に付きます。また、言葉の使い方も広がります。子どもたちのどろんこ遊びも言葉を広げたり、家族の会話を深めたりする大切な活動かもしれません。

暖かくなってきた春を、お子さんとうんと満喫されてみてはいかがでしょうか。

「子どもが育つ 魔法の言葉」

「ことばを育てる」ことは単純に「言葉数」を増やすことではなく、コミュニケーションをとったり、考えをまとめたりするために正しく使えるようにすることです。それは「豊かな心を育てること」つまり「子どもを育てること」だと感じています。ドロシー・ロー・ノルト博士の書かれた「子どもが育つ魔法の言葉」の本の中からいくつかの言葉をお届けします。

- ☆ いくら子どもを愛しても それを示さなければ何もなりません
伝えなくてもわかる？ いいえ そんなことはないのです
- ☆ 親から認められ ほめられることは 子どもにとって 一番のプレゼントです
- ☆ 「お母さんが悪かったわ」「お父さんが間違えたんだね」
もしこんなふうに子どもに言えるなら それは親が 立派な大人であるあかしです